

# 一人じゃできないこともみんなとならー 地域で支え合う自主防災組織

「自分たちの地域は自分たちで守る」という助け合いの力（共助）。その要となる「自主防災組織」を紹介します。

## 16の自主防災組織

「自主防災組織」とは、共助の理念に基づき、地域住民が主体となつて地区ごとに結成する組織です。

もしも今、大きな災害が起きたら…？ 公的な支援がすぐには届かないかもしれません。そんな「いざ」という時に地域で協力して行動できるように日頃から備えておく。そのための仕組みが自主防災組織です。現在、益城町には16の団体が設立し、それぞれの地域で定期的に活動を行っています。

## 地域で担う「備え」とは

では実際に、自主防災組織は地域でどのような「備え」を担っているのでしょうか。その活動は、まず自分たちの住む地域の特性を「知る」ことから始まります。



住民一人一人が災害時にどういった行動をとるか事前に決めておくマイタイムライン(防災行動計画)

例えば、地域ごとの避難所や安全な避難経路、浸水や土砂災害の危険がある場所などを把握し、マップとして共有します。同時に、災害時に手助けを必要とする人(災害時要支援者)の情報を事前に把握しておくことも、迅速な安否確認や救助活動には欠かせません。

ただし、知識として知っているだけでは、非常時に体が動くとは限りません。そこで重要になるの



HUG(避難所運営ゲーム)

が実践的な訓練。消火器やAEDの使い方、避難所の運営方法など実際に経験することで、「知識」をいざという時に活用する「行動力」へと変えていきます。

想定外の災害は、時に人をパニックに誘い、冷静な判断を奪います。だからこそ日頃の訓練で培った経験と、顔の見える関係性こそが、その混乱の中で冷静さを取り戻す支えとなります。地域の安全はそこに住む人々が日々の地道な活動を通じて育んでいくもの。自主防災組織は、そのための最も重要な活動の核となっています。



人命救助訓練

## 広崎3・4町内自主防災組織 合同自主防災訓練

1月31日、令和7年度の町総合防災訓練が実施されました。メイン会場のカタルでは避難所開設訓練や防災ミニトークが行われた他、町内各地でも自主防災組織が主体となり、安否確認や防災資機材の点検といった訓練にそれぞれ取り組みました。

その一つ、広崎地区では、3町内と4町内が合同の自主防災訓練を実施。参加者は防災倉庫の中身を一緒に確認したり、マンホールトイレや防災用井戸、ダンボールベッドの組み立てなどを実践したりして、災害時の対応を学びました。



子どもでも水をくめる防災用井戸



自分たちで組み立てたダンボールベッド

訓練の最後に、西村計也(にしむらけい)町内区長はこう語りかけました。

「大規模災害の発生直後、3〜4日は行政の支援を期待できないかもしれません。熊本地震でも、支援物資が十分に行き渡るまで1週間ほどかかりました。その期間、家族の命を守るためには、家庭ごとの備蓄品の準備や、防災への心構えが何よりも重要です。だからこそ、まずは自分と家族の安全を守り(自助)、そして困っている人がいれば地域で助け合う(共助)。その一つの行動が、私たちの地域全体を守るにつながります」と、日頃からの備えと、助け合いの重要性を参加者へ強く訴えました。

## 自主防災訓練参加者の声



小柳勇人さん(広崎4町内)

避難場所を確認しておくことが、とても大切だと分かりました。もし大きな災害が来たら、避難場所を知らない人に教えてあげたり、困っている人を助けたりしたいです。



吉川洋子さん(広崎3町内)

熊本地震の時は恐怖や混乱でその場から一步も動けませんでした。とっさの場面では特別な行動はとれないと思います。だからこそ、日頃からの心構えが大切だと学びました。



田嶋孝徳さん(広崎3町内)

自分の身を守るために、どのような備えをすればよいかを知りたくて参加しました。避難所に何が備えられているかを確認し、自分で用意すべきものもよく分かりました。

## 自主防災組織を設立しませんか

### 設立までの流れ

- ①区長を中心に、地区内で自主防災組織の必要性について議論する。
- ②設立に必要な書類の案を作成し、危機管理課に提出する。
- ③地区で総会を実施し、住民の同意を得る。
- ④書類の完成版を危機管理課に提出する。

### 設立補助金

1団体につき、1回限り5万円

### 活動補助金 ※事前申請が必要

1団体につき、年間2万5千円(上限)

### (補助対象となる活動)

- ・防災訓練、ワークショップにかかる経費
- ・防災活動のための備品の購入費用

### その他の支援

- ・設立までの支援
- ・研修会などへの講師としての職員派遣
- ・地区内の防災士の紹介 など

詳細は町ホームページをご覧ください。

☎ 危機管理課 ☎ 286 - 3210



## 益城町の自主防災組織 ※令和8年2月1日現在

組織名	カバー地区	組織名	カバー地区
赤井地区自主防災クラブ	赤井	安永4町内自主防災クラブ	安永4町内
広崎1町内自主防災組織	広崎1町内	広安小学校区自主防災クラブ	惣領1~4町内、馬水北、馬水南、安永1~4町内
広崎3町内自主防災組織	広崎3町内	辻の城地区自主防災クラブ	辻の城団地
広崎4町内自主防災組織	広崎4町内	小峯地区自主防災クラブ	小峯
広崎5町内自主防災組織	広崎5町内	自主防災福原	福原
福富地区自主防災クラブ	福富	上陳地区自主防災クラブ	上陳
安永1町内自主防災クラブ	安永1町内	上小谷地区自主防災クラブ	上小谷
安永2町内自主防災クラブ	安永2町内	津森小学校区自主防災クラブ	上陳、堂園、杉堂、上小谷、下小谷、田原、寺中、北向、下陳